

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信（リート）	
信託期間	約15年間（2007年6月8日～2022年6月15日）	
運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないません。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ世界リート・マザーファンドの受益証券
	ダイワ世界リート・マザーファンド	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）および店頭登録（登録予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下総称して「不動産投資信託証券」といいます。）
マザーファンドの運用方法	<p>①主として海外の金融商品取引所上場および店頭登録の不動産投資信託証券を投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないません。</p> <p>②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。</p> <p>イ. 北米、欧州、アジア・オセアニアの不動産投資信託証券に均等に投資することをめざします。</p> <p>ロ. 組み入れる銘柄の業種および国、地域の分散を考慮します。</p> <p>ハ. 個別銘柄の投資価値を分析して、銘柄ごとの配当利回り、期待される成長性、相対的な割安度などを勘案し投資銘柄を選定します。</p> <p>③外貨建資産の運用にあたっては、コーペン&ステアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託します。</p> <p>④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本とします。</p> <p>⑤保有外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。</p>	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
分配方針	<p>分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的行なうことをめざします。</p> <p>3、6、9、12月の計算期末については、今後の安定分配を継続するための分配原資の水準を考慮し、分配対象額の中から基準価額水準に応じて委託会社が決定する額を、上記継続分配相当額に付加して分配する場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。</p>	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないません。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ世界リート・ファンド （毎月分配型）

運用報告書（全体版）

第130期（決算日	2018年4月16日）
第131期（決算日	2018年5月15日）
第132期（決算日	2018年6月15日）
第133期（決算日	2018年7月17日）
第134期（決算日	2018年8月15日）
第135期（決算日	2018年9月18日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ世界リート・ファンド（毎月分配型）」は、このたび、第135期の決算を行ないました。

ここに、第130期～第135期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			S & P先進国REIT指数 (除く日本、円換算)		投資信託証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率		
106期末(2016年4月15日)	円 8,532	円 10	% 0.3	12,107	% △ 0.5	% 96.9	百万円 16,465
107期末(2016年5月16日)	8,434	10	△ 1.0	12,157	0.4	95.5	16,182
108期末(2016年6月15日)	8,156	10	△ 3.2	11,825	△ 2.7	94.9	15,539
109期末(2016年7月15日)	8,438	10	3.6	12,557	6.2	95.7	15,912
110期末(2016年8月15日)	8,229	10	△ 2.4	12,139	△ 3.3	95.4	15,399
111期末(2016年9月15日)	7,999	10	△ 2.7	11,595	△ 4.5	93.3	14,840
112期末(2016年10月17日)	7,882	10	△ 1.3	11,551	△ 0.4	94.8	14,390
113期末(2016年11月15日)	7,673	10	△ 2.5	11,446	△ 0.9	95.7	13,901
114期末(2016年12月15日)	8,574	10	11.9	12,822	12.0	96.0	15,231
115期末(2017年1月16日)	8,421	10	△ 1.7	12,729	△ 0.7	94.9	14,800
116期末(2017年2月15日)	8,560	10	1.8	12,913	1.4	95.0	14,773
117期末(2017年3月15日)	8,356	10	△ 2.3	12,525	△ 3.0	94.8	14,254
118期末(2017年4月17日)	8,410	10	0.8	12,538	0.1	95.9	14,149
119期末(2017年5月15日)	8,899	10	5.9	12,802	2.1	95.9	14,696
120期末(2017年6月15日)	8,991	10	1.1	12,916	0.9	94.5	14,564
121期末(2017年7月18日)	9,074	10	1.0	13,141	1.7	95.1	14,325
122期末(2017年8月15日)	9,006	10	△ 0.6	12,913	△ 1.7	94.4	13,871
123期末(2017年9月15日)	9,177	10	2.0	13,170	2.0	94.9	13,956
124期末(2017年10月16日)	9,325	10	1.7	13,433	2.0	95.5	13,714
125期末(2017年11月15日)	9,478	10	1.7	13,658	1.7	96.1	13,545
126期末(2017年12月15日)	9,652	10	1.9	13,633	△ 0.2	95.1	13,453
127期末(2018年1月15日)	9,474	10	△ 1.7	12,979	△ 4.8	94.5	13,017
128期末(2018年2月15日)	8,811	10	△ 6.9	11,825	△ 8.9	94.2	11,978
129期末(2018年3月15日)	8,970	10	1.9	12,046	1.9	94.1	12,043
130期末(2018年4月16日)	9,114	10	1.7	12,197	1.3	94.1	12,107
131期末(2018年5月15日)	9,407	10	3.3	12,891	5.7	93.9	12,160
132期末(2018年6月15日)	9,457	10	0.6	13,250	2.8	92.0	11,990
133期末(2018年7月17日)	9,832	10	4.1	13,807	4.2	93.5	12,272
134期末(2018年8月15日)	9,578	10	△ 2.5	13,669	△ 1.0	92.8	11,771
135期末(2018年9月18日)	9,787	10	2.3	13,963	2.1	92.5	11,878

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P先進国REIT指数 (除く日本、円換算) は、S & P先進国REIT指数 (除く日本、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P先進国REIT指数 (除く日本、米ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

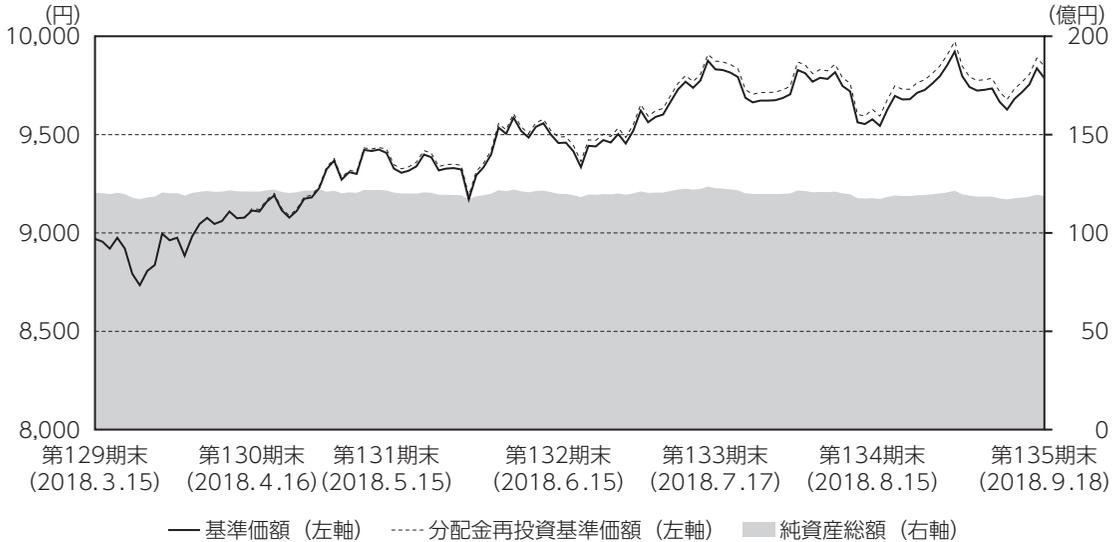
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 投資信託証券組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。



運用経過

基準価額等の推移について



- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■ 基準価額・騰落率

第130期首：8,970円

第135期末：9,787円（既払分配金60円）

騰落率：9.8%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

海外リート市況が上昇したことが主なプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ世界リート・ファンド（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、円換算) (参考指数)		投資信託証券 組 入 比 率
		円	騰 落 率 %	騰 落 率 %	騰 落 率 %	
第130期	(期首) 2018年3月15日	8,970	—	12,046	—	94.1
	3月末	8,963	△0.1	12,061	0.1	93.9
	(期末) 2018年4月16日	9,124	1.7	12,197	1.3	94.1
第131期	(期首) 2018年4月16日	9,114	—	12,197	—	94.1
	4月末	9,229	1.3	12,430	1.9	92.1
	(期末) 2018年5月15日	9,417	3.3	12,891	5.7	93.9
第132期	(期首) 2018年5月15日	9,407	—	12,891	—	93.9
	5月末	9,293	△1.2	12,905	0.1	93.5
	(期末) 2018年6月15日	9,467	0.6	13,250	2.8	92.0
第133期	(期首) 2018年6月15日	9,457	—	13,250	—	92.0
	6月末	9,520	0.7	13,450	1.5	92.3
	(期末) 2018年7月17日	9,842	4.1	13,807	4.2	93.5
第134期	(期首) 2018年7月17日	9,832	—	13,807	—	93.5
	7月末	9,705	△1.3	13,507	△2.2	93.5
	(期末) 2018年8月15日	9,588	△2.5	13,669	△1.0	92.8
第135期	(期首) 2018年8月15日	9,578	—	13,669	—	92.8
	8月末	9,797	2.3	13,952	2.1	90.8
	(期末) 2018年9月18日	9,797	2.3	13,963	2.1	92.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2018.3.16~2018.9.18)

■海外リート市況

海外リート市況は上昇しました。

米国では、長期金利の上昇が重しとなる局面はありましたが、景気の安定的な拡大を背景に、好調な企業決算が続いたことや良好な業績見通しが維持されたことから、上昇基調を継続しました。欧州は、国によっては下落するなど、まちまちの展開となりました。景気の安定が続いたことは下支えとなりましたが、政治的な混迷の高まりが影響する局面もみられました。アジア・オセアニアでは、オフィス需要に支えられたオーストラリアや、オフィスおよび商業施設を所有する主要リートの好業績にけん引された香港を中心に、総じて堅調に推移しました。

■為替相場

為替相場は、米ドルなどは上昇（円安）した一方、ユーロなどは下落（円高）しました。

当作成期首から、米国が保護主義的な政策を相次いで打ち出す中で、円は上昇傾向となりました。2018年4月以降は、米国の金利が上昇したことやそれまでの米ドル安の反動もあり、米ドルが上昇傾向となりました。一方、イタリアの政治情勢への懸念が高まったことなどが、ユーロの下落材料となりました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ世界リート・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

■ダイワ世界リート・マザーファンド

ポートフォリオ全体の方針は、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資し、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とする方針です。また、外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク（以下、C&S）に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なっていきます。

ポートフォリオについて

(2018.3.16~2018.9.18)

■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ世界リート・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持しました。

■ダイワ世界リート・マザーファンド

海外の金融商品取引所上場および店頭登録のリートを主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長をめざし、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資を行ないました。外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託し、保有不動産の価値などと比較して魅力的であると判断される銘柄を中心に分散投資を行ないました。銘柄選択は、C&Sが独自の評価方法によって魅力的であると判断した銘柄を、マクロ経済分析やポートフォリオ全体のバランスを考慮しながら組み入れました。

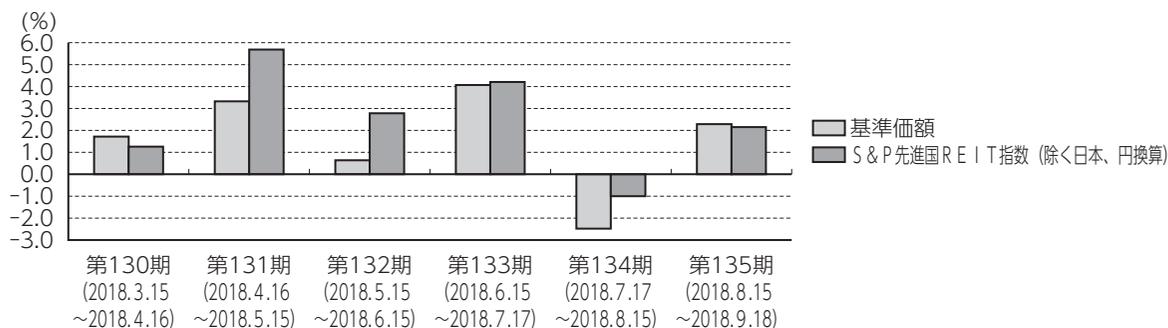
ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

当作成期間の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、それぞれ9.8%、15.9%となりました。

当ファンドはスキーム上、参考指数と比較して北米の組入比率が低く、欧州やアジア・オセアニアの組入比率が高いという特徴があります。なお、参考指数は海外リート市況の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

第130期から第135期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ10円といたしました。
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期
	2018年3月16日 ～2018年4月16日	2018年4月17日 ～2018年5月15日	2018年5月16日 ～2018年6月15日	2018年6月16日 ～2018年7月17日	2018年7月18日 ～2018年8月15日	2018年8月16日 ～2018年9月18日
当期分配金（税込み）（円）	10	10	10	10	10	10
対基準価額比率（％）	0.11	0.11	0.11	0.10	0.10	0.10
当期の収益（円）	10	10	10	10	0	10
当期の収益以外（円）	—	—	—	—	9	—
翌期繰越分配対象額（円）	759	770	788	822	813	829

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期
(a) 経費控除後の配当等収益	28.44円	20.92円	28.04円	44.34円	0.84円	26.32円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	25.48	25.65	25.83	26.00	26.20	26.43
(d) 分配準備積立金	715.53	733.81	744.56	762.44	796.59	787.21
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	769.46	780.39	798.44	832.79	823.64	839.96
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	759.46	770.39	788.44	822.79	813.64	829.96

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ世界リート・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

■ダイワ世界リート・マザーファンド

ポートフォリオ全体の方針は、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資し、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とする方針です。また、外貨建資産の運用にあたっては、C & Sに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なっていきます。

1万口当りの費用の明細

項 目	第130期～第135期 (2018.3.16～2018.9.18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	77円	0.816%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,444円です。
（投 信 会 社）	(42)	(0.442)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販 売 会 社）	(31)	(0.331)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(4)	(0.044)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	6	0.065	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投 資 信 託 証 券）	(6)	(0.065)	
有 価 証 券 取 引 税	5	0.051	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投 資 信 託 証 券）	(5)	(0.051)	
そ の 他 費 用	6	0.061	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(4)	(0.047)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(1)	(0.011)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	94	0.993	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年3月16日から2018年9月18日まで)

決算期	第130期～第135期			
	設定		解約	
	□ 数	金額	□ 数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ世界リート・マザーファンド	-	-	931,090	1,396,000

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期間（第130期～第135期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第129期末		第135期末	
	□ 数	評価額	□ 数	評価額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ世界リート・マザーファンド	8,445,655	7,514,565	11,780,584	

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年4月16日)、(2018年5月15日)、(2018年6月15日)、(2018年7月17日)、(2018年8月15日)、(2018年9月18日)現在

項目	第130期末	第131期末	第132期末	第133期末	第134期末	第135期末
(A) 資産	12,195,613,796円	12,192,731,816円	12,055,075,036円	12,344,758,449円	11,811,467,475円	11,914,967,877円
コール・ローン等	89,915,389	133,755,910	99,897,380	92,608,075	99,316,507	100,383,192
ダイワ世界リート・マザーファンド(評価額)	11,999,698,407	12,058,975,906	11,955,177,656	12,202,150,374	11,712,150,968	11,780,584,685
未収入金	106,000,000	-	-	50,000,000	-	34,000,000
(B) 負債	88,179,815	31,769,147	65,047,382	72,637,171	39,999,832	36,937,129
未払収益分配金	13,284,524	12,927,720	12,678,531	12,482,399	12,289,800	12,137,146
未払解約金	58,009,342	3,318,039	35,886,397	43,012,592	12,138,801	6,772,564
未払信託報酬	16,828,951	15,413,940	16,317,117	16,919,900	15,298,144	17,694,710
その他未払費用	56,998	109,448	165,337	222,280	273,087	332,709
(C) 純資産総額(A-B)	12,107,433,981	12,160,962,669	11,990,027,654	12,272,121,278	11,771,467,643	11,878,030,748
元本	13,284,524,875	12,927,720,984	12,678,531,533	12,482,399,937	12,289,800,171	12,137,146,336
次期繰越損益金	△ 1,177,090,894	△ 766,758,315	△ 688,503,879	△ 210,278,659	△ 518,332,528	△ 259,115,588
(D) 受益権総口数	13,284,524,875□	12,927,720,984□	12,678,531,533□	12,482,399,937□	12,289,800,171□	12,137,146,336□
1万口当り基準価額(C/D)	9,114円	9,407円	9,457円	9,832円	9,578円	9,787円

*第129期末における元本額は13,426,701,275円、当作成期間（第130期～第135期）中における追加設定元本額は19,447,370円、同解約元本額は1,309,002,309円です。

*第135期末の計算口数当りの純資産額は9,787円です。

*第135期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は259,115,588円です。

■投資信託財産の構成

2018年9月18日現在

項目	第135期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ世界リート・マザーファンド	11,780,584	98.9
コール・ローン等、その他	134,383	1.1
投資信託財産総額	11,914,967	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=111.83円、1カナダ・ドル=85.65円、1オーストラリア・ドル=80.10円、1香港ドル=14.26円、1シンガポール・ドル=81.37円、1ニュージーランド・ドル=73.47円、1イギリス・ポンド=147.00円、1ユーロ=130.51円です。

(注3) ダイワ世界リート・マザーファンドにおいて、第135期末における外貨建純資産（11,647,273千円）の投資信託財産総額（11,820,364千円）に対する比率は、98.5%です。

■損益の状況

第130期 自2018年3月16日 至2018年4月16日 第133期 自2018年6月16日 至2018年7月17日
 第131期 自2018年4月17日 至2018年5月15日 第134期 自2018年7月18日 至2018年8月15日
 第132期 自2018年5月16日 至2018年6月15日 第135期 自2018年8月16日 至2018年9月18日

項 目	第 130 期	第 131 期	第 132 期	第 133 期	第 134 期	第 135 期
(A) 配当等収益	△ 5,952円	△ 5,300円	△ 5,040円	△ 5,222円	△ 4,630円	△ 6,307円
受取利息	47	59	44	39	22	41
支払利息	△ 5,999	△ 5,359	△ 5,084	△ 5,261	△ 4,652	△ 6,348
(B) 有価証券売買損益	221,368,036	407,114,429	92,535,329	497,040,423	△283,643,920	282,664,939
売買益	222,535,578	411,285,201	94,882,194	500,078,464	1,259,108	285,437,075
売買損	△ 1,167,542	△ 4,170,772	△ 2,346,865	△ 3,038,041	△284,903,028	△ 2,772,136
(C) 信託報酬等	△ 16,886,030	△ 15,466,980	△ 16,374,339	△ 16,979,487	△ 15,350,952	△ 17,754,646
(D) 当期繰越損益(A+B+C)	204,476,054	391,642,149	76,155,950	480,055,714	△298,999,502	264,903,986
(E) 前期繰越損益金	△ 459,074,160	△260,625,695	115,784,877	176,451,981	633,932,099	318,544,880
(F) 追加信託差損益金	△ 909,208,264	△884,847,049	△867,766,175	△854,303,955	△840,975,325	△830,427,308
(配当等相当額)	(33,849,711)	(33,169,810)	(32,760,944)	(32,464,642)	(32,205,680)	(32,081,501)
(売買損益相当額)	(△ 943,057,975)	(△918,016,859)	(△900,527,119)	(△886,768,597)	(△873,181,005)	(△862,508,809)
(G) 合計(D+E+F)	△1,163,806,370	△753,830,595	△675,825,348	△197,796,260	△506,042,728	△246,978,442
(H) 収益分配金	△ 13,284,524	△ 12,927,720	△ 12,678,531	△ 12,482,399	△ 12,289,800	△ 12,137,146
次期繰越損益金(G+H)	△1,177,090,894	△766,758,315	△688,503,879	△210,278,659	△518,332,528	△259,115,588
追加信託差損益金	△ 909,208,264	△884,847,049	△867,766,175	△854,303,955	△840,975,325	△830,427,308
(配当等相当額)	(33,849,711)	(33,169,810)	(32,760,944)	(32,464,642)	(32,205,680)	(32,081,501)
(売買損益相当額)	(△ 943,057,975)	(△918,016,859)	(△900,527,119)	(△886,768,597)	(△873,181,005)	(△862,508,809)
分配準備積立金	975,067,244	962,779,669	966,874,263	994,584,726	967,747,597	975,264,387
繰越損益金	△1,242,949,874	△844,690,935	△787,611,967	△350,559,430	△645,104,800	△403,952,667

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
 (注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。
 (注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：34,859,999円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 130 期	第 131 期	第 132 期	第 133 期	第 134 期	第 135 期
(a) 経費控除後の配当等収益	37,792,248円	27,054,695円	35,556,508円	55,350,670円	1,039,855円	31,945,389円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	33,849,711	33,169,810	32,760,944	32,464,642	32,205,680	32,081,501
(d) 分配準備積立金	950,559,520	948,652,694	943,996,286	951,716,455	978,997,542	955,456,144
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	1,022,201,479	1,008,877,199	1,012,313,738	1,039,531,767	1,012,243,077	1,019,483,034
(f) 分配金	13,284,524	12,927,720	12,678,531	12,482,399	12,289,800	12,137,146
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	1,008,916,955	995,949,479	999,635,207	1,027,049,368	999,953,277	1,007,345,888
(h) 受益権総口数	13,284,524,875□	12,927,720,984□	12,678,531,533□	12,482,399,937□	12,289,800,171□	12,137,146,336□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 130 期	第 131 期	第 132 期	第 133 期	第 134 期	第 135 期
1 万 口 当 り 分 配 金	10円	10円	10円	10円	10円	10円
(単 価)	(9,114円)	(9,407円)	(9,457円)	(9,832円)	(9,578円)	(9,787円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ世界リート・マザーファンド

運用報告書 第23期 (決算日 2018年9月18日)

(計算期間 2018年3月16日～2018年9月18日)

ダイワ世界リート・マザーファンドの第23期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）および店頭登録（登録予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下総称して「不動産投資信託証券」といいます。）
運用方法	①主として海外の金融商品取引所上場および店頭登録の不動産投資信託証券を投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ. 北米、欧州、アジア・オセアニアの不動産投資信託証券に均等に投資することをめざします。 ロ. 組み入れる銘柄の業種および国、地域の分散を考慮します。 ハ. 個別銘柄の投資価値を分析して、銘柄ごとの配当利回り、期待される成長性、相対的な割安度などを勘案し投資銘柄を選定します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託します。 ④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本とします。 ⑤保有外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。
投資信託証券組入制限	無制限

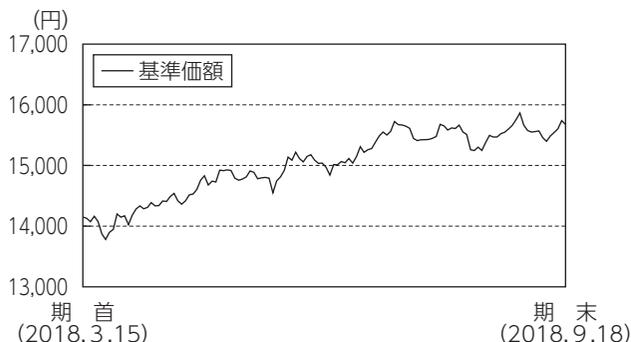
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基準価額		S & P 先進国 REIT 指数 (除く日本、円換算)		投資信託証券組入比率
	円	騰落率 (%)	(参考指数)	騰落率 (%)	%
(期首)2018年3月15日	14,150	-	12,046	-	94.9
3月末	14,148	△ 0.0	12,061	0.1	94.6
4月末	14,606	3.2	12,430	3.2	92.8
5月末	14,746	4.2	12,905	7.1	94.3
6月末	15,145	7.0	13,450	11.7	93.0
7月末	15,479	9.4	13,507	12.1	94.2
8月末	15,665	10.7	13,952	15.8	91.5
(期末)2018年9月18日	15,677	10.8	13,963	15.9	93.2

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) S & P 先進国 REIT 指数 (除く日本、円換算) は、S & P 先進国 REIT 指数 (除く日本、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P 先進国 REIT 指数 (除く日本、米ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：14,150円 期末：15,677円 騰落率：10.8%

【基準価額の主な変動要因】

海外リート市況が上昇したことが主なプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○海外リート市況

海外リート市況は上昇しました。

米国では、長期金利の上昇が重しとなる局面はありましたが、景気の安定的な拡大を背景に、好調な企業決算が続いたことや良好な業績見通しが維持されたことから、上昇基調を継続しました。欧州は、国によっては下落するなど、まちまちの展開となりました。景気の安定が続いたことは下支えとなりましたが、政治的な混迷の高まりが影響する局面もみられました。アジア・オセアニアでは、オフィス需要に支えられたオーストラリアや、オフィスおよび商業施設を所有する主要リートの好業績にけん引された香港を中心に、総

じて堅調に推移しました。

○為替相場

為替相場は、米ドルなどは上昇 (円安) した一方、ユーロなどは下落 (円高) しました。

期首から、米国が保護主義的な政策を相次いで打ち出す中で、円は上昇傾向となりました。2018年4月以降は、米国の金利が上昇したことやそれまでの米ドル安の反動もあり、米ドルが上昇傾向となりました。一方、イタリアの政治情勢への懸念が高まったことなどが、ユーロの下落材料となりました。

◆前期における「今後の運用方針」

ポートフォリオ全体の運用方針は、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資し、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とする方針です。また、外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&ステアーズ・キャピタル・マネジメント・インク (以下、C & S) に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行ってまいります。

◆ポートフォリオについて

海外の金融商品取引所上場および店頭登録のリートを主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長をめざし、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資を行ないました。外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託し、保有不動産の価値などと比較して魅力的であると判断される銘柄を中心に分散投資を行ないました。銘柄選択は、C & S が独自の評価方法によって魅力的であると判断した銘柄を、マクロ経済分析やポートフォリオ全体のバランスを考慮しながら組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、それぞれ10.8%、15.9%となりました。

当ファンドはスキーム上、参考指数と比較して北米の組入比率が低く、欧州やアジア・オセアニアの組入比率が高いという特徴があります。なお、参考指数は海外リート市況の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

ポートフォリオ全体の運用方針は、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資し、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とする方針です。また、外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行ってまいります。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当 期
売買委託手数料 (投資信託証券)	10円 (10)
有価証券取引税 (投資信託証券)	8 (8)
その他費用 (保管費用) (その他)	9 (7) (2)
合 計	26

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況
投資信託証券

(2018年3月16日から2018年9月18日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外	千口	千アメリカ・ドル	千口	千アメリカ・ドル
アメリカ	248.298 (△ 29.547)	8,168 (-)	455.289 (-)	14,263 (-)
カナダ	千口	千カナダ・ドル	千口	千カナダ・ドル
	(-)	(-)	9,664 (-)	457 (-)
国	千口	千オーストラリア・ドル	千口	千オーストラリア・ドル
オーストラリア	326.551 (-)	1,871 (△ 217)	1,494.396 (-)	7,929 (-)

■ 主要な売買銘柄
投資信託証券

(2018年3月16日から2018年9月18日まで)

当				期					
買 付		売 付		買 付		売 付			
銘	柄	口 数	金 額	平均単価	銘	柄	口 数	金 額	平均単価
		千口	千円	円			千口	千円	円
KLEPIERRE (フランス)		108.066	469,373	4,343	LAND SECURITIES GROUP PLC (イギリス)		215.214	303,254	1,409
UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIELD (フランス)		12.368	304,670	24,633	UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIELD (フランス)		12.368	279,732	22,617
SEGRO PLC (イギリス)		203.531	197,396	969	DERWENT LONDON PLC (イギリス)		54.6	242,568	4,442
WELLTOWER INC (アメリカ)		21.696	146,109	6,734	BRITISH LAND CO PLC (イギリス)		225.325	224,234	995
GECINA SA (フランス)		7.342	135,576	18,465	SEGRO PLC (イギリス)		235.381	221,404	940
INMOBILIARIA COLONIAL SOCIMI (スペイン)		102.416	125,251	1,222	INVESTA OFFICE FUND (オーストラリア)		495.664	212,253	428
LONDONMETRIC PROPERTY PLC (イギリス)		440.207	121,112	275	EQUITY RESIDENTIAL (アメリカ)		26.68	187,555	7,029
HCP INC (アメリカ)		39.556	113,592	2,871	ALSTRIA OFFICE REIT-AG (ドイツ)		107.049	175,181	1,636
GPT GROUP (オーストラリア)		236.148	100,304	424	DEXUS (オーストラリア)		201.223	161,971	804
DERWENT LONDON PLC (イギリス)		21.598	96,335	4,460	SAFESTORE HOLDINGS PLC (イギリス)		150.887	121,389	804

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外	香港	千口 27 (-)	千香港ドル 2,029 (-)	千口 101 (-)	千香港ドル 2,146 (-)
	シンガポール	千口 1,531 (-)	千シンガポール・ドル 2,638 (△ 17)	千口 795.4 (-)	千シンガポール・ドル 1,600 (-)
	イギリス	千口 1,022.864 (69.866)	千イギリス・ポンド 4,278 (38)	千口 2,178.486 (-)	千イギリス・ポンド 10,314 (-)
	ユーロ (ベルギー)	千口 9.523 (-)	千ユーロ 932 (-)	千口 1.986 (-)	千ユーロ 157 (-)
	ユーロ (フランス)	千口 135.282 (0.359)	千ユーロ 7,743 (48)	千口 17.378 (-)	千ユーロ 2,868 (-)
	ユーロ (ドイツ)	千口 48.543 (-)	千ユーロ 621 (△ 51)	千口 107.049 (-)	千ユーロ 1,350 (-)
	ユーロ (スペイン)	千口 157.018 (-)	千ユーロ 1,644 (△ 45)	千口 94.168 (-)	千ユーロ 1,424 (-)
	ユーロ (イタリア)	千口 309.252 (-)	千ユーロ 215 (-)	千口 309.252 (-)	千ユーロ 236 (-)
国	ユーロ (ユーロ通貨計)	千口 659.618 (0.359)	千ユーロ 11,156 (△ 48)	千口 529.833 (-)	千ユーロ 6,037 (-)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
不動産ファンド				
(アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
PEBBLEBROOK HOTEL TRUST	17,509	640	71,663	0.6
SIMON PROPERTY GROUP INC	8,454	1,550	173,445	1.5
BOSTON PROPERTIES INC	7,762	967	108,230	0.9
APARTMENT INVT & MGMT CO-A	21,245	944	105,653	0.9
VORNADO REALTY TRUST	5,636	424	47,428	0.4
EPR PROPERTIES	7,746	537	60,151	0.5
FOUR CORNERS PROPERTY TRUST	18,604	486	54,425	0.5
HUDSON PACIFIC PROPERTIES IN	22,664	734	82,157	0.7
RLJ LODGING TRUST	24,495	550	61,524	0.5
CYRUSONE INC	12,491	852	95,294	0.8
HEALTHCARE TRUST OF AME-CLA	26,269	722	80,756	0.7
PARK HOTELS & RESORTS INC	22,775	759	84,914	0.7
INVITATION HOMES INC	36,125	856	95,785	0.8
VICI PROPERTIES INC	27,017	581	65,018	0.6
LIFE STORAGE INC	5,386	524	58,665	0.5
BRIMMOR PROPERTY GROUP INC	27,089	483	54,043	0.5
CROWN CASTLE INTL CORP	11,253	1,268	141,824	1.2
VEREIT INC	69,83	531	59,427	0.5
SUN COMMUNITIES INC	9,492	978	109,450	0.9
PROLOGIS INC	15,767	1,064	119,052	1.0
COUSINS PROPERTIES INC	31,769	291	32,578	0.3
DDR CORP	36,319	495	55,358	0.5
DUKE REALTY CORP	26,575	770	86,214	0.7
ESSEX PROPERTY TRUST INC	8,03	1,977	221,131	1.9
FEDERAL REALTY INVS TRUST	4,318	563	63,049	0.5
WELLTOWER INC	21,696	1,449	162,098	1.4
HCP INC	39,556	1,057	118,285	1.0
KILROY REALTY CORP	10,189	732	81,948	0.7
REGENCY CENTERS CORP	19,413	1,271	142,175	1.2
UDR INC	43,927	1,780	199,097	1.7
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS	16,434	543	60,813	0.5
CUBESMART	19,463	582	65,187	0.6
SUNSTONE HOTEL INVESTORS INC	44,301	738	82,635	0.7
DIGITAL REALTY TRUST INC	15,964	1,953	218,497	1.9
EXTRA SPACE STORAGE INC	8,284	739	82,746	0.7
アメリカ・ドル 通 貨 計	743,681	30,409	3,400,732	<28.9%>
	35銘柄			
(カナダ)	千口	千カナダ・ドル	千円	%
BOARDWALK REAL ESTATE INVEST	20,475	1,037	88,894	0.8
カナダ・ドル 通 貨 計	20,475	1,037	88,894	< 0.8%>
	1銘柄			
(オーストラリア)	千口	千オーストラリア・ドル	千円	%
NATIONAL STORAGE REIT	2,546,569	4,405	352,885	3.0
DEXUS	373,258	4,046	324,093	2.8
GPT GROUP	1,024,422	5,480	439,000	3.7
GOODMAN GROUP	513,675	5,537	443,547	3.8
CHARTER HALL GROUP	542,927	3,925	314,421	2.7
INGENIA COMMUNITIES GROUP	1,390,139	4,128	330,709	2.8
オーストラリア・ドル 通 貨 計	6,390,99	27,523	2,204,658	<18.7%>
	6銘柄			

ファンド名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)	千口	千香港ドル	千円	%
FORTUNE REIT	1,700,731	15,731	224,334	1.9
LINK REIT	483,071	36,616	522,155	4.4
香 港 ドル 通 貨 計	2,183,802	52,348	746,490	< 6.3%>
	2銘柄			
(シンガポール)	千口	千シンガポール・ドル	千円	%
KEPPEL DC REIT	2,232,722	2,991	243,446	2.1
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	233.4	606	49,378	0.4
PARKWAYLIFE REAL ESTATE	1,236.2	3,362	273,603	2.3
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	513.7	1,027	83,599	0.7
シンガポール・ドル 通 貨 計	4,216,022	7,988	650,028	< 5.5%>
	4銘柄			
(イギリス)	千口	千イギリス・ポンド	千円	%
ASSURA PLC	2,139.5	1,215	178,639	1.5
SEGRO PLC	526.284	3,399	499,769	4.2
UNITE GROUP PLC	144.201	1,296	190,565	1.6
WORKSPACE GROUP PLC	44.16	463	68,160	0.6
SAFESTORE HOLDINGS PLC	217.047	1,186	174,365	1.5
BIG YELLOW GROUP PLC	70.522	687	101,075	0.9
LONDONMETRIC PROPERTY PLC	635.872	1,163	171,055	1.5
TRITAX BIG BOX REIT PLC	497.913	744	109,423	0.9
イギリス・ポンド 通 貨 計	4,275,499	10,156	1,493,057	<12.7%>
	8銘柄			
ユーロ (ベルギー)	千口	千ユーロ	千円	%
AEDIFICA	15.05	1,210	157,919	1.3
WAREHOUSES DE PAUW SCA	4.551	552	72,105	0.6
国 小 計	19,601	1,762	230,025	< 2.0%>
	2銘柄			
ユーロ (フランス)	千口	千ユーロ	千円	%
GECINA SA	21,539	3,153	411,538	3.5
KLEPIERRE	108.066	3,285	428,752	3.6
COVIVIO	42.671	3,827	499,538	4.2
国 小 計	172,276	10,266	1,339,829	<11.4%>
	3銘柄			
ユーロ (ドイツ)	千口	千ユーロ	千円	%
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	93,576	1,216	158,763	1.3
国 小 計	93,576	1,216	158,763	< 1.3%>
	1銘柄			
ユーロ (スペイン)	千口	千ユーロ	千円	%
INMOBILIARIA COLONIAL SOCIMI	236.458	2,189	285,764	2.4
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	246.193	2,942	383,961	3.3
国 小 計	482,651	5,131	669,726	< 5.7%>
	2銘柄			
ユーロ通貨計	768,104	18,376	2,398,344	<20.4%>
	8銘柄			
合 計	18,598,573	-	10,982,206	<93.2%>
	64銘柄			

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年9月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託証券	10,982,206	92.9
コール・ローン等、その他	838,158	7.1
投資信託財産総額	11,820,364	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=111.83円、1カナダ・ドル=85.65円、1オーストラリア・ドル=80.10円、1香港ドル=14.26円、1シンガポール・ドル=81.37円、1ニュージーランド・ドル=73.47円、1イギリス・ポンド=147.00円、1ユーロ=130.51円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(11,647,273千円)の投資信託財産総額(11,820,364千円)に対する比率は、98.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年9月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	11,820,364,794円
コール・ローン等	819,485,573
投資信託証券(評価額)	10,982,206,034
未収入金	2,822,689
未収配当金	15,850,498
(B) 負債	39,854,271
未払金	5,854,098
未払解約金	34,000,000
その他未払費用	173
(C) 純資産総額(A-B)	11,780,510,523
元本	7,514,565,724
次期繰越損益金	4,265,944,799
(D) 受益権総口数	7,514,565,724口
1万口当り基準価額(C/D)	15,677円

* 期首における元本額は8,445,655,860円、当期中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は931,090,136円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ世界リート・ファンド(毎月分配型)7,514,565,724円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は15,677円です。

■損益の状況

当期 自2018年3月16日 至2018年9月18日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	222,096,388円
受取配当金	221,552,745
受取利息	682,344
支払利息	△ 138,701
(B) 有価証券売買損益	1,010,739,606
売買益	1,276,033,894
売買損	△ 265,294,288
(C) その他費用	△ 7,009,436
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,225,826,558
(E) 前期繰越損益金	3,505,028,105
(F) 解約差損益金	△ 464,909,864
(G) 合計(D+E+F)	4,265,944,799
次期繰越損益金(G)	4,265,944,799

(注) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。